

令和 4 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	(保)在宅医療・介護連携推進事業	会計名称	介護保険特別会計			担当課	長寿介護課	
		予算科目	3 款 3 項 5 目	事業番号	8140	所属長名	野間美幸	
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)					担当責任者名	福島淳太	
法令根拠等	介護保険法					実施期間	【開始】	令和/平成 29 年度
総合計画での位置付け	健康福祉都市の創造 健やかで生きがいの持てる高齢者福祉の実践						【終了】	令和 年度(予定) ■ 設定なし
総合計画における本事業の役割	総合計画の政策を達成するために事務事業の役割を理解し、有効性等により事業の実施を行う。							
事業の対象	医療と介護の両方を必要とする高齢者及び関係する医療機関と介護事業所等の関係者			事業の目的	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住みなれた地域で自分らしい暮らしを継続することができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供できる医療機関と介護事業者等の関係者の連携を推進する。			
事業の内容 (整備内容)	地域の医療・介護の資源の把握 在宅医療・介護連携の過大の抽出と対応策の検討 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進 医療・介護関係者の情報共有の支援 在宅医療・介護連携に関する相談支援 医療・介護関係者の研修 地域住民への普及啓発 在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携			昨年度の課題に対する具体的な改善策				

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	4年度予定	9月末の実績	4年度実績
直接事業費	74	184	0	0	0	112	在宅医療・介護連携推進事業 業検討会	回	2	3	1	2
財源内訳												
国庫支出金	28	70	0	0	0	43						
県支出金	14	35	0	0	0	21						
地方債	0	0	0	0	0	0						
その他	32	79	0	0	0	48	伊予市保険福祉医療連絡会	箇所	1	2	0	1
一般財源	0	0	0	0	0	0						
職員の人工(にんく)数	0.50	0.50				0.50	専門部会	回	1	1	1	2
1人工当たりの人件費単価	7,841	7,794				7,794						
※ 直接事業費+人件費	3,995	4,081				4,009						
主な実施主体	直接実施		実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)		一部補助金							
向こう5年間の直接事業費の推移(千円)					5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	5年間の合計		
					400	400	400	400	400	2,000		
成果指標	指標	在宅医療・介護連携における連携に関する回の開催件数を指標とする。			⇒	区分年度	前年度	4年度	5年度	目標 毎年度		
	指標設定の考え方	医療・介護の関係者の会を開催することで課題の抽出や連携推進が図れる。				目標	10	10	10	10		
	指標で表せない効果	伊予地区合同での取り組みにより、伊予医師会との連携強化につながっている。				実績	4	4				

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。 在宅医療と介護を一体的に提供するための関係者の連携において不可欠な事業であり、「保健事業と介護予防の一体的取組」における、新たな手法について検討協議する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断会議	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	